

春を待つ手紙

歌・詞・曲：吉田拓郎

(E C#m A E G#m C#m A B E)

直子より

E C#m A E G#m C#m A B E

追いかけてました あなたの姿だけ 幼いあの頃の 思い出あたたためて

E C#m A E G#m C#m A B E

あれから幾年 友さえ嫁ぎ行き その日を待つように 父母も逝きました

C#m G#m A B E C#m G#m A B E

人間だから 求めてしまうけど それこそ悲しみと 知ってもいるけれど

俊一より

E C#m A E G#m C#m A B E

変らぬ心を 素直と呼ぶならば オイラの気持ちは 最終 電車だろう

E C#m A E G#m C#m A B E

涙を見せると 足もとがフラフラリ めめしくなるまい 男の意気地なし

C#m G#m A B E C#m G#m A B E

時間が僕らに 別れをすすめてる このままいる事で 寒い冬越えられぬ

直子より

E C#m A E G#m C#m A B E

約束なんて 破られるから美しい 誰かの言葉が 身体をかすめます

E C#m A E G#m C#m A B E

あなたはあくまで 男でいて欲しい 私を捨てても あなただけ捨てないで

C#m G#m A B E C#m G#m A B E

傷つく事 に 慣れてはいないけど ましてや他人など 傷つけられましょか

俊一より

E C#m A E G#m C#m A B E

夢またひとつ 二人で暮す町 通り通りゃんせ オイラだけ通せんぼ

E C#m A E G#m C#m A B E

これが最後の ひとつ前の便りです 春には小川に 君の櫛流します

C#m G#m A B E C#m G#m A B E

待つ身の辛さが わかるから急ぎすぎ 気づいた時には 月日だけ年をとり

E C#m A E G#m C#m A B E

誰もが誰かを 恋しているんだね それはあてのない 遥かな旅なんだね

E C#m A E G#m C#m A B E

旅する人には 人生の文字似合うけど 人生だからこそ ひとりになるんだね

C#m G#m A B E C#m G#m A B E

ここでも春を待つ 人々に逢えるでしょう 泣きたい気持ちで 冬を越えてきた人

(E C#m A E G#m C#m A B E)